

都城IC～志布志港間の所要時間が**約30分短縮**！！

～「都城志布志道路」(延長44.2km)全線開通半年後の交通状況及び整備効果について～

令和7年3月23日(日)に「**都城志布志道路**」が**全線開通**しました。

開通からおよそ半年後の交通状況や、既供用区間を含めた開通効果(道路ネットワーク・物流・広域医療など)をお知らせします。

■開通による整備効果

【ネットワークの形成に伴う交通の変化】

- ・都城IC～志布志港間の所要時間が**約30分短縮**
- ・交通量が開通初期の1,300台から8,300台以上、**約6倍**に増加
- ・国道10号等並行路線の交通量が**2割減少**し渋滞が**緩和**

【港湾物流の効率化】

- ・輸送時間が短縮し**労働時間内に3往復**の運搬が可能となる

【広域的な地域医療の充実】

- ・大崎分署から都城市郡医師会病院への所要時間が**約34分短縮**
し広域的な医療活動を支援

※詳細は別紙に記載

問 い 合 わ せ 先

国土交通省 九州地方整備局 宮崎河川国道事務所	0985-24-8221	技術副所長 計画課長	弓場 進 猿澤 宗一郎
宮崎県 道路建設課	0985-26-7180	課長補佐	中武 博
鹿児島県 道路建設課	099-286-3533	技術補佐	武井 康文
都城市 都市計画課	0986-23-2090	都市計画課長	由浅 直洋



国土交通省



宮崎県



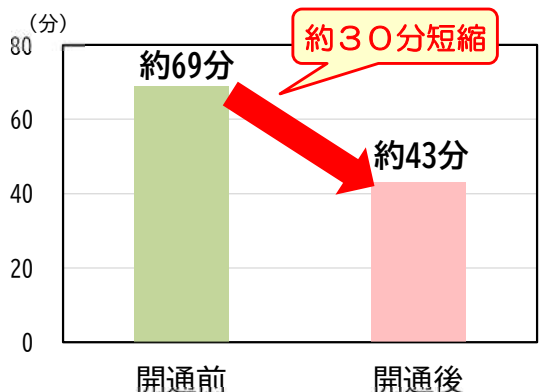
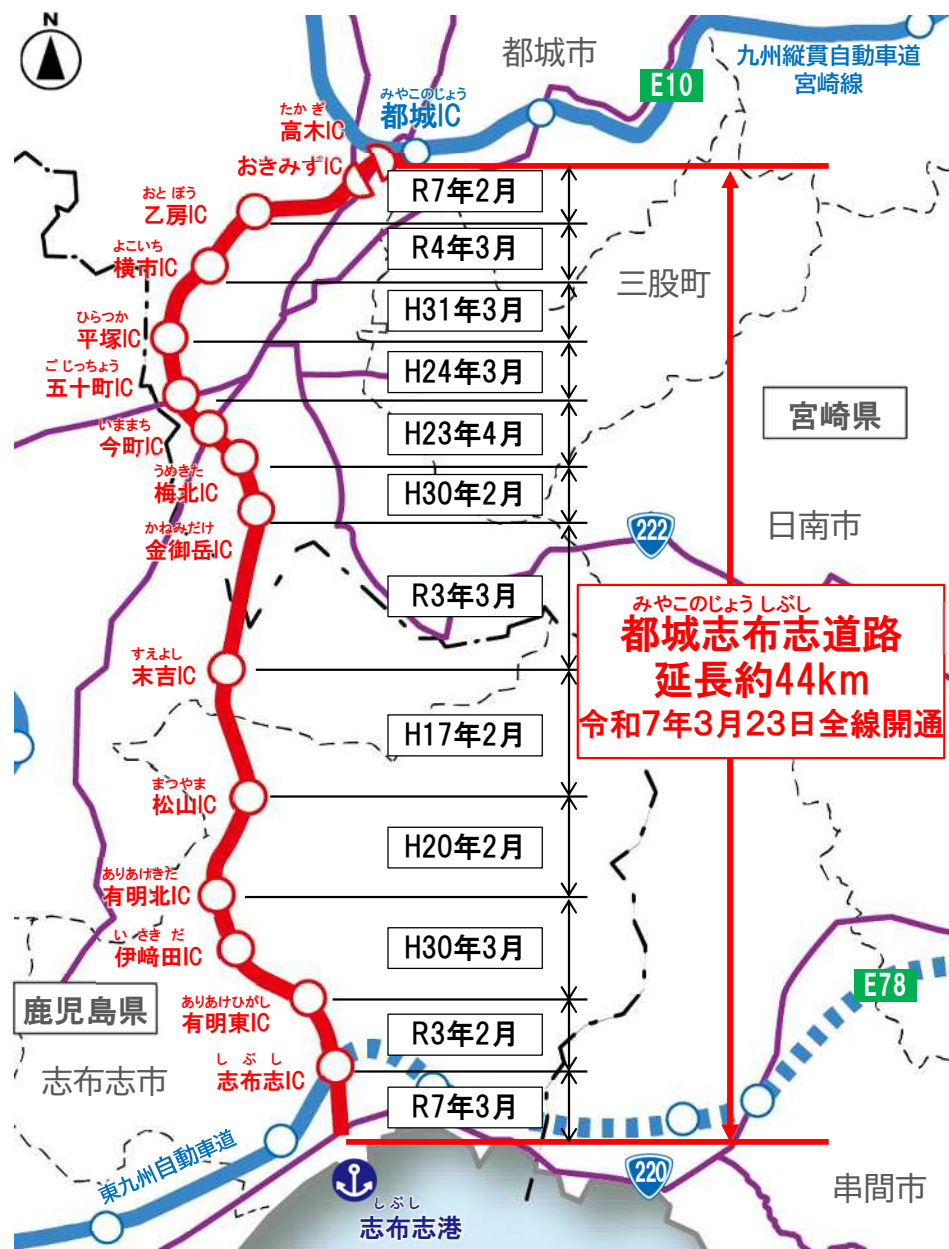
鹿児島県
Kagoshima Prefecture



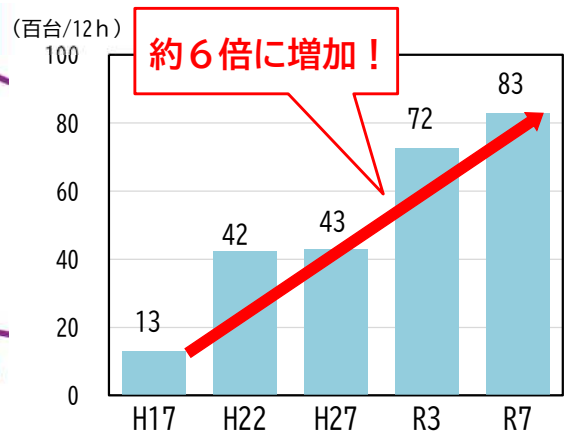
宮崎県
都城市

- 都城志布志道路の全線開通により都城IC～志布志港間が**約30分短縮**。
- 都城志布志道路(末吉IC～松山IC間)の交通量は初開通時から**約6倍に増加**。
- 移動エリアの拡大や移動機会の増加を地域住民の**約6割**が実感。

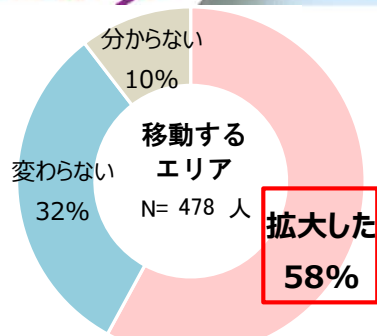
ネットワーク形成と地域間交流の促進



▲都城IC～志布志港間の所要時間の変化

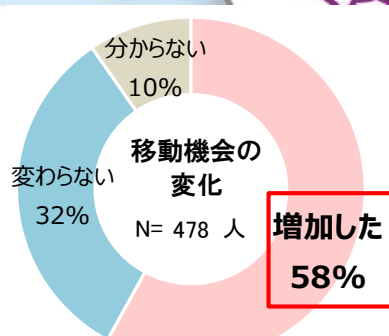


▲都城志布志道路(末吉IC～松山IC)の交通量の変化



(住民アンケート：R7.9)

▲移動エリアの変化



(住民アンケート：R7.9)

▲移動機会の変化

【沿線にお住まいの方の声】

- 子供の通学の送迎時間が短縮して送迎の負担が減った。
- 鹿児島空港、宮崎空港、都城北高速バス停へのアクセスが良くなった。



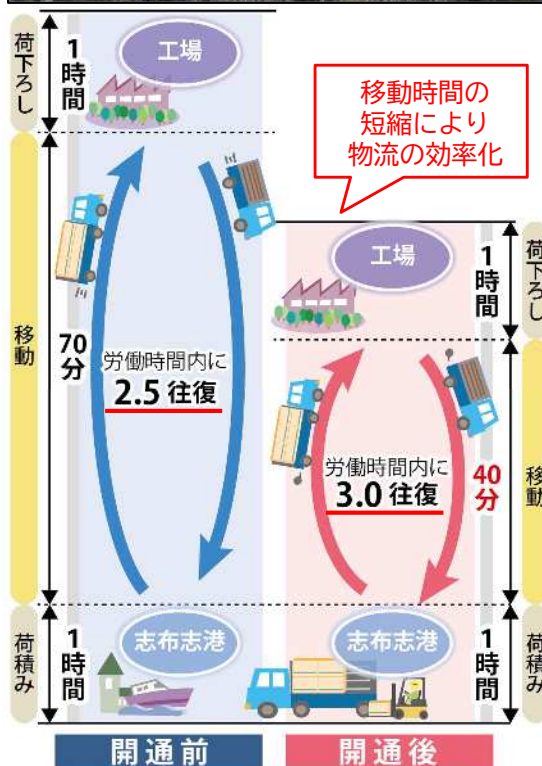
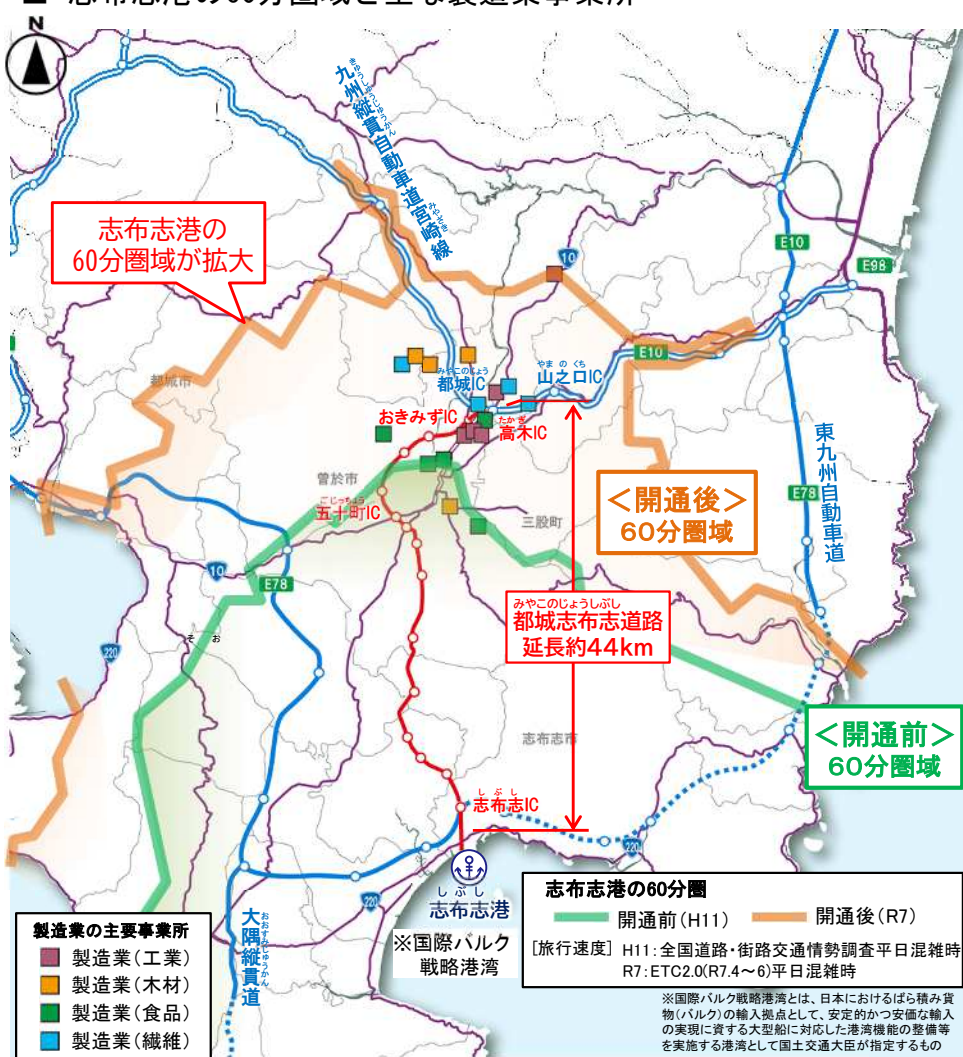
(住民アンケート：R7.9)

■ 都城ICと志布志港が繋がったことで**輸送時間が短縮**され、労働時間内の**輸送回数が2.5往復から3往復に増加**するなど物流支援に寄与。

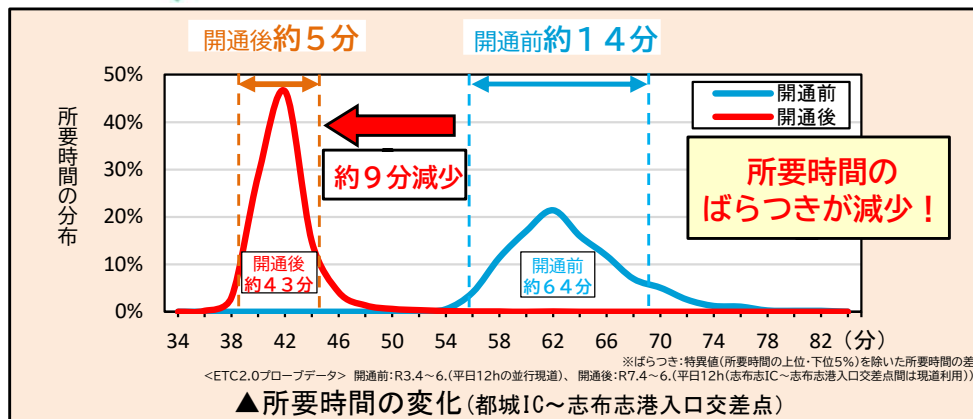
■ 都城IC～志布志港の**定時性が確保**され待ち時間がなくなり**業務効率が向上**。

南九州の物流拠点である志布志港関連物流の効率的な輸送

志布志港の60分圏域と主な製造業事業所



※ヒアリングでの事例を基に作成
▲輸送回数の変化(イメージ)



【輸送会社、製造業者等の声】 R7年9・10月ヒアリング調査結果

○志布志港からの**輸送時間が短縮**し、1日2.5往復が1日3往復に増加した業者もいる。志布志港から工場までの輸送時間が未整備時より概ね30分程度(約70分から約40分へ)短縮した。

○定時性向上に伴い原料受入れ作業の見込みがたつので、**待ち時間がなくなり他の仕事ができるようになった**。

